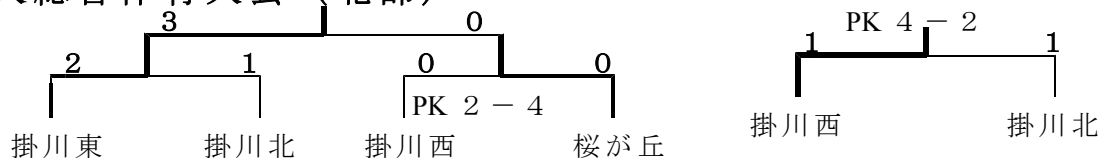


新人総合体育大会（北部）



大会結果 **優勝 掛川東** **準優勝 桜が丘** **3位 掛川西**

大会寸評

掛川市立西中学校 初鹿野 亮

掛川市立東中学校の優勝、掛川市立桜が丘中学校が準優勝という結果であった。掛川東中学校は、技術において優れ、落ち着いたプレーでグラウンドを広くつかい、数多くのチャンスを作り出し、勝利を収めた。桜が丘中は、積極的に攻撃を仕掛けることができていた。北部4校を比較した時に、掛川東中は、個々の技術が高く一つ上のレベルであったが、残り3チームには技術的に見て大きな差はなかった。今後は、試合の状況を把握し、その中で最適な判断ができるようになることが重要なこととなり、基本的な技術を試合の状況に合わせて使い分けられる選手が育ってきたチームが上位の大会でも勝ち進んでいくと考えられる。

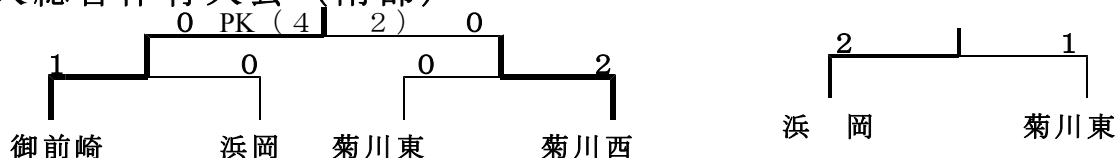
また、各チームのマナーも非常に良く、あいさつやグラウンド整備などに進んで取り組む姿勢が多く見られた。今後、互いに研鑽を重ね、小笠・掛川地区から、県大会で上位に進出できるチームが出てきてほしいと思う。

優勝作文

掛川市立掛川東中学校 田澤 悠馬

新チームになって、僕たちはプレッシャーがあった。それは他のチームの生徒から今年初の掛東は強いと思われていたからだ。しかし始まってみると、練習試合では思うような結果も残せず、僕たちのプレッシャーはより大きくなっていった。そんな中、新人戦が始まったが、苦戦をしながらも掛川北に2-1でなんとかな勝利した。決勝の相手は桜が丘中、ツルヤ杯では0-1で負けた相手だ。僕たちは試合前、「最後までボールを追ってあきらめずにがんばろう。」と声をかけた。僕たちは3-0で勝利した。試合前には声をかけ、気持ちを一つにしたから勝てたのだと思う。今回優勝したが、まだまだチームは始まったばかりで課題も多い。夏の中体連では他のチームももっと強くなり成長してくると思う。僕たちもこの優勝で満足せず、さらに上のレベルを目指してがんばっていききたい。

新人総合体育大会（南部）



大会結果 **優勝 御前崎** **準優勝 菊川西** **3位 浜岡**

大会寸評

学校組合立御前崎中学校 山本 哲也

1回戦の御前崎中对浜岡中の試合では、浜岡中の縦に早いスピードある攻撃とボールポゼッションを要する試合運びから得点を狙う御前崎中の勝負となった。互角の勝負だったが、後半ロスタイムにゴールを入れた御前崎中が接戦をものにした。浜岡中对菊川東中では、裏に抜ける動きでスピードを生かした攻撃で浜岡中が菊川東中を下した。決勝戦は、両チームとも1歩も譲らない戦いでPK戦までもつれ込んだ。PK戦は、経験値の高かった御前崎中のGKが2本止め優勝した。

今大会を通して、スペースをタイミングよく使えることができるかが勝敗を分けた。ボールを止める、蹴る以外にもボールを持っていないOFF THE BALLの動きの向上が求められる。

今後の上位の大会においての小笠地区チームの活躍を期待する。

優勝作文

学校組合立御前崎中学校 高橋 渉太

新チームになり、初めての公式戦。昨年の中体連は県大会一回戦突破という結果を残したので、この大会では、勝たないといけない気持ちが強かった。日々の練習では、最初に比べて成長が分かるくらい伸びていた。

初戦の浜岡中、初めての公式戦ということもあり、思うように攻めることができなかつた。それでも後半終了間際に1点を決め勝利した。続く決勝戦は菊川西中だった。両者ともチャンスをもつていくことができず、PK戦までもつれ込んだ。そんな中、みんなを声掛け合い助け合う姿が目立った。その結果、僕たちが優勝できたのだと思う。この優勝で満足せず課題を1つ1つクリアしていきたい。そして、今よりも成長した姿で来年の中体連に臨むようにしたい。